

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	後藤 昌昭	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)・企画	顎骨再建へのデンタルインプラント応用の現状分析と公的負担導入のための試算	2,000
教授	後藤 昌昭	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	萌芽研究	頭部X線規格写真を用いた口腔外科手術ナビゲーションシステムの開発	2,400
講師	山下 佳雄	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	ヒト歯牙形成を誘導する Growth Factor の同定, 解析	700
助手	野口 信宏	平成15年度文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	歯顎顔面の形態情報を統合した顎矯正手術ナビゲーションシステムの開発	500
講師	山下 佳雄	平成15年度歯科大学研究助成金		ヒト歯牙再生のための基礎研究—歯硬組織形成を誘導する Growth Factor の同定, 解析—	500

学術(学会)受賞

職名	氏名	学術(学会)賞名	受賞課題
助手	野口 信宏	大韓口腔顎顔面外科学会優秀ポスター賞	Computer Simulation System on Orthognathic Surgery
助手	野口 信宏	2003年度日本顎変形症学会賞	顎矯正シミュレーションシステムの開発第1報: 射影的合法を用いた歯列, 顎骨および顔面形態データの統合

臨床検査医学講座 (検査部・輸血部を含む)

著書

- 1 青木洋介: グラム陽性球菌感染症—連鎖球菌. 下条文武, 斎藤 康 編: ダイナミックメディスン 5: 37-38, 西村書店. 東京 2003.
- 2 青木洋介: グラム陽性球菌感染症—肺炎球菌. 下条文武, 斎藤 康 編: ダイナミックメディスン 5: 39-40, 西村書店. 東京 2003.
- 3 川崎誠司: 一般. 只野寿太郎 編著: 検査値ポケットマニュアル 第2版: 2-65, 医試薬出版. 東京 2003.
- 4 草場耕二: バンコマイシン耐性 Enterococcus (VRE) 遺伝子型. 社団法人 日本臨床衛生検査技師会 臨床検査技師のための遺伝子・染色体検査ガイドブック 第1版: 96-101, 株式会社高山. 東京 2003.
- 5 武富弥栄子, 尾崎岩太, 山田茂人, 濱野香苗, 井上悦子, 佐野雅之, 只野寿太郎: 大学生保護者の HIV/STD に関する意識調査. 日本エイズ学会誌 5: 76-81, 2003.
- 6 永沢善三: 微生物. 只野寿太郎 編著: 検査値ポケットマニュアル 第2版: 448-486, 医試薬出

版. 東京 2003.

- 7 南雲文夫：腫瘍マーカー. 只野寿太郎 編著：検査値ポケットマニュアル 第2版：488-528, 医試薬出版. 東京 2003.
- 8 船井典子, 福島伯泰, 佐野雅之：造血幹細胞移植併用大量化学療法. 堀田知光：B細胞非ホジキンリンパ腫治療のストラテジー. 第1版：198-203, 先端医学社. 東京 2003.

学術論文

- 1 青木洋介, 福岡麻美：敗血症. Medical Practice 臨時増刊号 20：276-280, 2003.
- 2 青木洋介：臨床疫学に基づく非定型肺炎診断の確率について. Physicians' Therapy Manual 2: 2 August, 2003.
- 3 青木洋介, 福岡麻美, 林真一郎：市中肺炎—予後からみた重症度分類と入院・外来治療の目安—. Medicina 40: 1994-1997, 2003.
- 4 青木洋介：「市中肺炎クリニカルパス」. メディカル朝日 (別冊)32：1-3, 2003.
- 5 青木洋介：市中肺炎ガイドラインの検証. Medical Tribune: 11, 2003.
- 6 青木洋介：インフルエンザの合併症とその診断・治療. 治療 85：3199-3204, 2003.
- 7 青木洋介：Suggestion. 最近の Evidence-based anything—情報は知識 (証拠) ではない, 業績は成果ではない. 治療学 37：1156, 2003.
- 8 青木洋介：PBL の導入によるカリキュラム改編. 週間医学界新聞 第2554号：2003.
- 9 青木洋介：上気道感染における経口抗菌薬のつかい方. 武雄杵島臨床医学誌 13：68-70, 2003.
- 10 草場耕二, 高柳 恵, 永沢善三, 青木洋介, 永山在明：グラム陽性球菌に対する linezolid の抗菌力. 日本化学療法学会雑誌 51：574-578, 2003.
- 11 田中麻邪, 草場耕二, 永沢善三, 植田 寛：自動核酸抽出装置 MEGAFREX の性能評価. 医学検査 52：37-40, 2003.
- 12 田辺一郎：IT 技術と微生物検査. 臨床検査 47：217-219, 2003.
- 13 永沢善三, 草場耕二, 高柳 恵, 青木洋介, 永山在明： β -lactam antibiotic-induced vancomycin resistant メチシリン耐性黄色ブドウ球菌の検出方法と抗菌薬の併用効果. 日本化学療法学会雑誌 51：631-637, 2003.
- 14 °Zaitzu M, Hamasaki M, Tsuji K, Matsuo M, Fujita I, Aoki Y, Ishii E, Kohashi O: Dexamethazone accelerates catabolism of leukotriene C4 in bronchial epithelial cells. Eur. Respir. J. 22: 35-42, 2003.
- 15 °Zhang H, Morisaki T, Nakahara C, Matsunaga H, Sato N, Nagumo F, Tadano J, Katano M: PSK-mediated NF- κ B inhibition augments docetaxel-induced apoptosis in human pancreatic cancer cells NOR-P1. Oncogene 22: 2088-2096, 2003.

学会発表

- 1 青木洋介：三次医療機関における便培養およびこれに関する抗菌薬投与の実態. 第77回日本感染症学会総会. 2003, 4, 18. 感染症学雑誌 (77)：184.
- 2 青木洋介：インターアクティブカンファレンス (症例提示). 第77回日本感染症学会総会. 2003, 4, 18. 感染症学雑誌 (77)：93.
- 3 青木洋介：客観的重症度判定に基づく市中肺炎の診療プロセス. 第43回日本呼吸器学会総会. イブニングシンポジウム. 2003, 3, 14. 日本呼吸器学会雑誌 (41)：61.

- 4 °阿南真由美, 久保田寧, 福島伯泰, 桑原伸夫, 船井典子, 菅 謙司, 末岡榮三朗, 松崎美和子, 佐野雅之: 皮膚筋炎様症状で発症した血球貪食症候群合併 diffuse large B cell lymphoma. 第65回日本血液学会総会, 第45回日本臨床血液学会総会 2003, 8, 28. 臨床血液 (44):183 (一般演題).
- 5 *沖津庸子, 石澤賢一, 井根省二, 木村朋文, 久保田寧, 船井典子, 佐野雅之, 亀岡淳一, 宮村耕一, 佐々木毅: Rituximab 投与後に著名な低 γ グロブリン血症を認めた濾胞性リンパ腫の1例. 第65回日本血液学会総会, 第45回日本臨床血液学会 2003, 8, 28. 臨床血液 (44):391 (一般演題).
- 6 °桑原伸夫, 船井典子, 福島伯泰, 久保田寧, 久富 崇, 菅 謙司, 佐野雅之, 末岡榮三朗: 再生不良性貧血へのサイクロスポリン投与中に発症した Anaplastic large cell lymphoma に対して同種末梢血幹細胞移植を行い良好な経過を得た1症例. 第26回日本造血細胞移植学会総会 2003, 12, 19. 第26回日本造血細胞移植学会総会プログラム・抄録集:233 (一般演題).
- 7 永沢善三: 院内感染対策における臨床検査技師の役割. 第17回サンプリング研究会. 2003, 4, 19. 第17回サンプリング研究会抄録集:19 (パネルディスカッション).
- 8 永沢善三, 草場耕二, 永山在明: VCM と β -ラクタム薬が拮抗する MRSA (BIVR) の検出および MRSA に対するグリコペプチド系薬とカルバペネム系薬の併用効果. 第51回日本化学療法学会総会. 2003, 5, 29. 日本化学療法学会雑誌 (51):99 (一般演題).
- 9 永沢善三: 院内感染対策・各病院の現状と問題点. 平成15年度院内感染対策研修会 (健康局国立病院主催). 2003, 9, 1. 平成15年度院内感染対策研修会テキスト:45 (シンポジウム).
- 10 永沢善三: 画像処理システムの進歩と検査の自動化—微生物—. 日本臨床検査自動化学会第35回大会. 2003, 9, 18. 日本臨床検査自動化学会誌 (28):279 (シンポジウム).
- 11 °中島 綾, 船井典子, 久富 崇, 桑原伸夫, 久保田寧, 福島伯泰, 末岡榮三朗, 佐野雅之, 菅 謙司: HIV 関連非ホジキンリンパ腫の一例. 第65回日本血液学会総会. 第45回日本臨床血液学会総会. 2003, 8, 28. 臨床血液 (44):345 (一般演題).
- 12 °福田未央, 船井典子, 久富 崇, 桑原伸夫, 久保田寧, 福島伯泰, 末岡榮三朗, 佐野雅之, 菅 謙司: 難治性多発性骨髄腫に対するサリドマイド併用療法 (T-CED) の試み. 第65回日本血液学会総会, 第45回日本臨床血液学会総会 2003, 8, 28. 臨床血液 (44):312 (一般演題).
- 13 °萬年孝太郎, 末岡榮三朗, 有尾啓介, 石松隆三, 桑原伸夫, 久保田寧, 福島伯泰, 船井典子, 菅 謙司, 佐野雅之: 全身の多発性骨融解病変のみを認めた成人T細胞性・リンパ腫の1例. 第65回日本血液学会総会, 第45回日本臨床血液学会総会 2003, 8, 28. 臨床血液 (44):305 (一般演題).

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
講師	佐野 雅之	平成15年度厚生労働省がん研究助成金	14指-1	リンパ系腫瘍に対する集学的治療の研究	1,000

学術（学会）賞

職名	氏名	学術（学会）賞名	受賞課題
文部科学技官	高柳 恵 草場 耕二 永沢 善三 一世 靖子 相本 秀臣 横田 真弓 小林とも子	日本臨床衛生検査学会学術研究奨励賞・会長賞	Vancomycin-resistant enterococci (VRE) の疫学的解析について

救急医学講座 (救急部を含む)

著書

- 1 平原健司：口をうごかしづらい。瀧 健治，加藤博之，河野寛幸，増田裕幸 編：救急外来診療で役立つ症候からの鑑別診断の進めかた。173-175，羊土社。東京 2003。
- 2 加藤博之：息切れ・呼吸困難・喘鳴。救急外来診療で役立つ症候からの鑑別診断の進めかた。瀧 健治，加藤博之，河野寛幸，増田裕幸 編：羊土社。東京。34-36。2003。
- 3 加藤博之：だるい・疲れやすい。救急外来診療で役立つ症候からの鑑別診断の進めかた。瀧 健治，加藤博之，河野寛幸，増田裕幸 編：羊土社。東京。135-137。2003。
- 4 加藤博之：むくみ。救急外来診療で役立つ症候からの鑑別診断の進めかた。瀧 健治，加藤博之，河野寛幸，増田裕幸 編：羊土社。東京。144-146。2003。
- 5 瀧 健治：I. 概論。II. 症候から診断への流れ。16. 吐血・喀血。26. 首がまわらない・腫脹，27. 肩・首のこり・痛み。35. 歯ぐきの腫れ・出血。III. 症候の発生機序：症候からの鑑別診断の進めかた。瀧 健治，加藤博之，河野寛幸，増田裕幸 編：12-19，107-110，147-150，151-153，181-183，242-252。羊土社。東京 2003。
- 6 瀧 健治：緊急内視鏡検査，深部体温計測法。伊藤正男，井村裕夫，高久史磨 編：医学書院医学大辞典。607，1289-1290，医学書院。東京 2003。
- 7 瀧 健治：輸液・輸血療法。日本救急医学会認定医認定委員会 編：救急診療指針。87-95，へるす出版。東京 2003。
- 8 瀧 健治：M. 全身麻酔。日本救急医学会認定医認定委員会 編：救急診療指針。469-472，へるす出版。東京 2003。
- 9 瀧 健治：呼吸管理で使用される薬物，抗生物質，抗潰瘍薬。丸川征四郎，槇田浩史 編：呼吸管理—専門医にきく最新の臨床—。140-147，中外医学社。東京 2003。
- 10 瀧 健治：しゃっくり。朝日新聞科学医療部 編：名医が答える医療相談。214-217，朝日新聞社。東京 2003。
- 11 瀧 健治：動脈血採血法。和田 攻，大久保昭行，矢崎義雄，大内やす義 編：新・図解日常診療手技ガイド。297-302，文光堂。東京 2003。
- 12 瀧 健治：救急疾患，D. 救急外傷，1. 多発外傷。下条文武，齋藤 康 編：ダイナミックメディ